

議会だより



御宿町議会報告会 P8-9

CONTENTS

- 特集
令和6年度一般会計当初予算 P 2
第2回『若モノ×議会』まちづくりワークショップ P 6
御宿町議会報告会 P 8
- 令和6年第1回定例会 P 10
- 令和6年第2回臨時会 P 21
- 令和6年第3回臨時会 P 22
- 各事業報告 P 24
- 大網白里市インターネット中継視察 P 26



大網白里市議会の
インターネット中継を視察 P26



『若モノ×議会』まちづくり
ワークショップ P6-7



令和6年度 新たに取り組む施策

町の予算・決算の状況は
ホームページで公開されています。



3月定例議会において、今年度の当初予算をはじめ、人事案や条例改正などを審議し、いずれも可決しました。

一般会計の予算は36億6,271万5千円で、前年度比1.5%減の5,428万5千円の減少となりました。

今年度新たに取り組む施策の中で、主な事業をピックアップします。

●新焼却施設整備基本計画

策定支援業務負担金（廃棄物処理広域化事業）

157万8千円

夷隅郡市2市2町の一般廃棄物（燃やすごみ）を、10年後目途に市原市に新設される焼却施設で処理することになり、昨年10月に基本協定が結ばれました。

それに向けて市原市が策定する「新焼却施設整備基本計画」費用の一部を夷隅郡市2市2町で負担します。

●機能保全計画更新業務（漁港整備事業）

994万9千円

漁船の安全な航行のため漁港整備に係る機能保全計画を策定します。



▲岩和田漁港

●インバウンド向け観光情報発信委託

144万6千円

町内観光関連事業者を対象としたインバウンドの現状や受入れについて、ワークショップの開催や訪日外国人観光客向けに町の観光情報を発信します。

●带状疱疹ワクチン接種費用助成

116万8千円

50歳以上の住民に対し、带状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成することにより、発症及び重症化の予防を図るとともに、経済的負担の軽減を図ります。

●第3子以降の学校給食費無償化

148万4千円

多子世帯の子育てに対する経済的負担を軽減させるため、第3子以降における小中学校の給食費を無償化します。

（うち742千円は県補助金によるものです。）



質疑&応答

一般会計予算の中で、議員から質問があった主な質疑を掲載します。

● 公衆トイレの改修工事について

(公衆トイレ等改修工事)

277万3千円

Q 衛生費の公衆トイレの改修工事とは。

A 浜の公衆トイレの改修工事として計上。工事内容としては、和式トイレの洋式化及び内外の塗装工事を行うものである。



▲浜公衆トイレ

● 歴史民俗資料館の今後について

Q 閉館した歴史民俗資料館について今後の運営の予定は。

A 歴史民俗資料館内にあった展示物については、公民館1階ロビーにて御宿町に関わりが深い重要な文化財を展示している。そのほか、文化財審議委員会のなかで特別展示等について考えていき、広く住民に見ていただけるように考えている。



▲公民館1階ロビーの展示物

● 花火大会の開催について

Q 令和6年に花火大会を開催する予定はあるか。

A 開催については、御宿花火大会実行委員会での決定となる。安全の確保、資金の確保、開催方法などを十分検討し、町としても支援を行いたいと考えている。

● 種苗放流事業によるアワビの水揚げ高について (種苗放流事業)

151万8千円

Q 種苗放流事業によってアワビの水揚げ高は増えたのか。

A 過去5年では、毎年2.5トンから3.5トンで安定しているため種苗放流事業の成果がでていていると思われる。



▲アワビの種苗放流

● ブロック塀撤去費補助金の昨年度の実績について (ブロック塀撤去費補助金)

56万円

Q ブロック塀撤去費補助金の令和5年度の実績は何件か。

A 件数は7件、補助金額は14万円の実績となった。

● 学校DX推進コーディネーター配置事業について (学校DX推進コーディネーター配置事業)

99万8千円

Q 学校DX推進コーディネーター配置事業とは。

A 令和5年度より児童生徒に1人1台ずつ新規端末を配布している。それを活用した授業を展開するため、相談できるコーディネーター (SE) を毎月1人派遣し、子どもたちにより良い指導ができる体制づくりを図るための事業として実施してきた。令和6年度はこの事業を展開させることに加え、2市2町で同時導入した校内支援ソフトなども併せてコーディネーターに相談できるなど、困り事を幅広く相談できる体制をつくっていくための事業である。

● 町史編さんの検討について

Q 来年度の町制施行70周年記念事業を機会に町史編さんについて検討してはどうか。

A 町制施行70周年という節目を迎えるにあたり、町史編さんについて大きな課題の1つとして捉え、検討していきたい。また、それぞれの所管で配慮しながらデータ化についても気を配りながら進めていきたい。

● 御宿産ミヤコタナゴの保全について

(ミヤコタナゴ環境整備事業)

324万2千円

Q ミヤコタナゴ環境整備事業の現状と今後の展望は。

A ここ数年で個体数が減ってきており、増やすための貝も減ってきているのがここ数年の現状である。今後は保存会の方の高齢化を含めて管理方法について検討するとともに、今後の取組みの在り方について考えていきたい。



▲天然記念物のミヤコタナゴ

● 御宿駅エレベーター設置整備事業等について

Q 御宿駅エレベーター設置整備事業等の今後の方針は。

A エレベーターの設置案・単線化案・スロープ案の3つの案から協議を重ね、線路を横断してスロープで上がっていく案で協議を進めている。今後は、JR東日本と協議を進めながら、バリアフリー基本構想を策定し、国の補助を活用しながら実施していきたい。



▲スロープの設置が検討されている改札口北側

● 御宿パークゴルフガーデンと御宿台公園テニスコートの運営について

(御宿台運動施設管理運営事業)

798万5千円

Q パークゴルフガーデンとテニスコートでのイベントの企画や大会誘致などの予定はあるか。

A 直営で行っていきなかで、まずは土台を固めつつ、利用者の要望を聞きながらイベントの企画等を検討していきたい。

御宿台パークゴルフガーデンはなぜ町営になったのか？

令和2年度から株式会社キャメルゴルフリゾートが指定管理者として管理・運営を行っていたが、令和6年度は指定管理者の応募がなかったため、町営で行うもの。

令和6年度一般会計予算を訂正し可決しました (議案第22号 御宿町一般会計予算)

令和6年第1回定例会で提案された当初予算のなかで、予算の計上方針に対し、複数の議員から意見が出たため議員間での協議の結果、町長との話し合いを経て予算案が訂正されました。

なお、町営プール修繕料については、第3回臨時会において再度審議されました。(P22参照)

【訂正箇所】

高校生通学定期券購入費補助金

訂正前

児童手当の対象拡大に伴い、高校生通学定期券購入費補助金を令和6年9月までで終了



訂正後

子育て支援の観点からこれまで通りの年間を通じた補助とすることに訂正
(1,150千円から2,300千円に増額)

町営プール修繕料

訂正前

施設の老朽化による修繕料として40,435千円を計上



訂正後

修繕内容等について細部にわたる調整が必要となったため訂正
(40,435千円から0円に減額)

反対討論



反対

石井 芳清 議員

今本当に必要なものに重点配分し、執行すべきである

私は、当初予算の執行にあたり2点意見を申し上げます。

1つ目は、御宿小学校の更新事業をどう進めるのかを早急に議会と協議を重ね、方針を定めることが必要であると考えます。同時に安全を最優先とする立場から火葬場の撤去、学校の安全、野球場の運営、資料館、役場エントランス、これらの安全確保をまず最優先に協議し、その方向性を定める必要があるのではないかと。

そして2つ目は、昭和型の分断予算からパッケージ型予算そして執行へ。今本当に必要なものに重点配分し執行する。そして、子どもと子育てを最優先する町づくりが今求められているのではないのでしょうか。

子育てパッケージ、チーム御宿で全力であたること、子どもたちの笑顔が輝く御宿町の実現、笑顔で子育てができる御宿町の実現に意見を申し上げさせていただき、反対討論とします。

第2回

『若モノ×議会』まちづくりワークショップを開催しました



2月17日(土)に役場大会議室において、第2回目となる『若モノ×議会』まちづくりワークショップを開催しました。

第1回ワークショップに参加した御宿町在住で高校生の吉野有咲さんが今回は、ファシリテーターを快く受けていただきました。グループごとに決まったテーマのほか、フリートークも加えて実施しました。

当日は、10名の議員のほか、高校生7名を含む19名の方が参加して実施しました。

司会役(ファシリテーター)としてお二人をお招きしました。▶



●全体ファシリテーター 吉野 有咲氏 高校3年生(上の写真 左側)

●サポートファシリテーター 松下 啓一氏 地方自治研究家・政策起業家(上の写真 右側)

議会の挑戦はまだ続きます！

提案いただいたアイデアを実現するためには、議会だけでなく町長にも賛同頂く必要があります、大きな課題の一つとなっています。

これまで是一般質問等での議員個人の提言に留まっていましたが、今後は、頂いたアイデアについて議会内で協議し、書面にした上で議会全体として町長に投げかけてみよう、という事になりました。

これからも失敗を恐れずに挑戦を続けてまいります。応援よろしくお願いたします。

会場内に子どもたちのスペースを設けました

当初は別室に託児所を設ける予定でしたが、会場内に子ども達のスペースを設けて実施しました。

ファシリテーターの松下先生からは「子どもたちが走り回るワークショップは全国で初めてではないか。前回よりもどんどん発展してきているね!」というお褒めの言葉をいただきました。



▲子どもたちが遊んでいる様子

今回もたくさんのアイデアがまとまりました



Aグループ (石井議員 藤井議員) 子育て世代の移住促進のアイデアについて

「仕事場を増やして御宿で就職したい、勉強する場として図書館がほしい」

- 子育て世代、高校生、両世代の希望は「仕事場と図書館が欲しい」と一致した。特にお母さんたちの「プチ仕事」があるといい。
- 移住促進のアイデアとして、お試しで山村留学を1ヶ月～1年する、賃貸物件に補助金を出す、農業・畜産・酒づくり体験をするなど、御宿を好きになるきっかけづくりをしたらどうか。
- 公園、カラオケ、ボーリングなどのアミューズメント施設やカフェが欲しい。
- 無いものを作るためには、大きくいきなりやるより、今「かぐやDEアミーゴ」がやってるように、小さな場所で小さな活動から始めればいけないじゃないか。

Cグループ (田中議員 伊藤議員) 子ども・若者・高齢者の多世代が楽しめて 集まれる場所と効果について

「サンドスキー場の復活や須賀多目的広場に遊具を設置して交流の場を増やしたい」

- 多世代で楽しめて、御宿町に移住が増えるにはどうすればいいか考えた。
- 場所はサンドスキー場で、各家庭など自分たちで作ったスキーやソリなどで楽しむ。須賀多目的広場に御宿町のシンボリックな「らくだ」などを使ったいろんな遊具を建てたらいいのではないか。
- 施設に移動する道路を整備して、安全に移動できるようにしたい。
- もっと宣伝して、宣伝する効果で御宿町の名前を広めたい。
- 集える場所が増えると、色々な人との交流が増えるので、若者や高齢者たちの意見を融合したい。

Eグループ (北村議員 椎木議員) 町内の専門家による情報発信のための講座を開催

「町内在住で情報発信に精通している方を講師に講座を開いてはどうか」

- 御宿にはリソースとして豊かな自然など良いものがたくさんあるのに、上手くみんなに伝わっていない。もっと広報に力を入れなきゃいけない。
- 役場のホームページや広報誌があるが、宣伝の仕方も専門的なやり方があるため、勉強してもらって、もっと情報発信していかねばいけない。役場が中心になって御宿のことをしっかりアピールして、そこに御宿町内の個人がさらに情報発信すれば相乗効果になるのではないか。
- 町内の起業家で情報発信に精通している方を講師として、役場で講座を開いて、町内で興味がある方、町の職員が参加して問題を共有して、やり方を勉強すれば、広がりも出てくるのではないか。

Bグループ (土井議員 塩入議員) 子供の遊び場・みんなが集える場所を増やす方法について

「交通の便の良い場所に複合施設を作れば町が活性化し、みんなが集える」

- 図書館、大きな公園、ファミレス、カフェなどすぐにみんなが集まれる場所は、1カ所ないと結局行かなくなるので、併設した複合施設を作ればみんな集まりやすい。
- 複合施設というと道の駅やイオン、アリオなどだが、御宿町にはそこまで大きいものではなく、最低限のものがあれば町は活性化し、子どもやみんなが気軽に集まれる。
- 資金は、町有地を売却したり、クラウドファンディングでお金を集めればいいのか。
- 複合施設の場所は、須賀多目的広場や駅裏の広い土地はどうか。駅から近く、行くまでの交通手段を整えれば行きやすい。

Dグループ (滝口議員 岩瀬議員) キーワードは… 海、食、土地、娯楽、教育の5つ

「海付近の駐車場料金の設定はエリアごとに」

- 海付近の駐車場料金は、単純に無料にしてしまうと混み合うので、海の直近は2,000円、少し離れたところは1,000円。遠いなら無料にして料金を選べるようにするのはどうか。
- 御宿のいいところ、海岸・海がきれい、ウミガメがいる、などをYouTubeで流して露出を増やす。
- 食・ジビエについて、キョンの問題、猪などが穴を掘ってそこに水が入って崩れたりマダニの問題など、単純に有害鳥獣が増えているという問題だけではなく、健康面、安全面、財政面での問題にもなる。逆にそれを活かして、「リアルもののけの里ツアー」みたいなものを実施すれば、娯楽にも繋がり、インバウンド対策にもなる。
- 土地は、公園がない。子どもたちの遊ぶ場所がない。あと空き家問題。



御宿町議会報告会を 実施しました

2月25日(日)に御宿町公民館大ホールにおいて、御宿町議会報告会を実施しました。御宿町議会では、令和5年9月に制定した御宿町議会基本条例に基づいて議会運営を進めており、その一環として実施しました。

テーマは『御宿小学校校舎更新について』。10名の議員のほか、69名の方が参加されました。

報告会の流れは、議長あいさつ後、本日のテーマの報告・説明(議会だより第211号を利用)を行い、1月12日開催の臨時会において、「御宿小学校を更新するために、御宿小学校を御宿中学校に移転し建設するための基本設計委託補正予算の議決」に対する各議員の考え方を述べました。

その後、意見交換会となり、13名の方が発言され、質問に対しては、議員が回答しました。

また、御宿町議会報告会時に、アンケート(本日の感想)をお配りしたところ、16名の回答がありました。

議会報告会の詳細は、町ホームページを
ご参照ください。

町HP ▶



意見交換会で出た意見

教育環境について

- 御宿小学校の屋上のコンクリートが剥離している。子ども達をそこで勉強させていいのか。町総合計画にある令和9年3月までに建替えられるのか。
- 中学校は、送迎時大渋滞問題があるし、土砂崩れに関しては専門家にも聞いてないし、遊具を中庭に設置すると中学生は困るのではないのか。



子どもの安全面について

- まず一番大事に考えないといけないのは子ども達の命だ。とにかく1日でも早く安全な場所を決定すべきだ。
- 御宿中学校への移転は、送り迎えの時の渋滞や浅間様付近の土砂崩れ、6歳から15歳までの子が同じ環境で学習するのが適当なのか、懸念がある。
- 小学校跡地に4階建てを作ってはどうか。1階は柱だけにして駐車場に、2階から3階を校舎に、4階を町の人が逃げる避難場所にしてはどうか。
- 60年の耐用年数が来ることと、自然災害の懸念があるので、命が大事だから早く結論を出して欲しい。



その他

- 今回御宿小学校を御宿中学校へ移転することについて議会が反対したことは御宿町民にとって大きな問題だ。
- 学校関係者ばかりで審議してはだめだ。教育を効率で考えてはだめだ。教育は学校だけ考えるのではなく、その周りを考えないと地域がダメになる。
- 皆さんは、小学校の生徒のことを考えて、結論を出したのか。町と話し合いの場を持ったらどうなのか。
- 教育施設検討委員会の委員だったが、検討委員会というより執行部の報告会だった。一回止まったのだから、地域住民も交えて議論した方がいい。
- こども園は4人しか入園しない。子育て世代としてはせっかく建てるのだから魅力的な学校を建てて欲しい。もう一度検討して欲しい。
- 御宿中学校に移転するほかにどういったところがあるのか教えて欲しい。移転後のアイデアはあるのか。廃墟の学校ばかり増えてもしょうがない。
- 元議員ですが、「この問題はどうなんですか」と町長に聞いても「あなたと私の意見は違うから」と言われてしまい協議にならない。

令和6年第1回定例会

3月6日、7日、14日

一般質問

3月6日に行われた一般質問では、5名の議員が登壇し、町政全般について現状や方針を問いました。

質問順番	質問事項	質問議員
1	①令和6年度一般会計予算の重点事項について ②須賀多目的広場の活用について ③海岸付近の町営駐車場の町民割引について	岩瀬 環樹
2	1. 荒廃林の管理・活用について (1) 町内の荒廃林の現状について (2) 今後の方策について	北村 昭彦
3	1. 有害鳥獣対策について 2. JR 東日本ダイヤ改正について	塩入 健次
4	1. 道路問題について 2. エンディングプラン・サポート事業について	土井 茂夫
5	町長の政治姿勢について ・総合計画について ・役場窓口の接遇について ・新年度の保険証の事務について ・安心安全な町づくりについて ・御宿小学校更新事業について	石井 芳清

詳細は  P 12～P 16

提出議案と審議結果

議案番号	件名	結果
選挙第1号	選挙管理委員の選挙について	当選
選挙第2号	選挙管理委員補充員の選挙について	当選
議案第1号	御宿町教育委員会教育長の任命について	同意
議案第2号	御宿町教育委員会委員の任命について	同意
議案第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第4号	指定管理者の指定について	可決
議案第5号	監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	御宿町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第8号	御宿町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決

各議案の説明は  P 17～P 20

議案第 12号	御宿町営住宅設置管理条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第 13号	御宿町消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第 15号	令和 5 年度御宿町国民健康保険特別会計補正予算(第 4 号)	可 決
議案第 16号	令和 5 年度御宿町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	可 決
発議第 1 号	令和 6年 3月のダイヤ改正の見直しに関する要望書の提出について	可 決
請願第 1 号	「健康保険証を残してください」保険証存続を求める意見書採択を求める 請願書	採 択
発議第 2 号	「健康保険証を残してください」保険証存続を求める意見書の提出について	可 決

賛否が分かれた議案 賛成：○ 反対：×

議案番号	件 名	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			藤井 利一	岩瀬 環樹	塩入 健次	滝口 一浩	土井 茂夫	北村 昭彦	伊藤 城祐	石井 芳清	椎木 藤弘	田中 とよ子
議案第 6 号	第 1 号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 9 号	御宿町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 10号	御宿町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 11号	御宿町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 14号	御宿町給水条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 17号	令和 5 年度御宿町一般会計補正予算(第 8 号)	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 18号	令和 6 年度御宿町水道事業会計予算	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 19号	令和 6 年度御宿町国民健康保険特別会計予算	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 20号	令和 6 年度御宿町後期高齢者医療特別会計予算	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 21号	令和 6 年度御宿町介護保険特別会計予算	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○
議案第 22号	令和 6 年度御宿町一般会計予算	可 決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○



岩瀬 環樹 議員

町営駐車場の町民割引制度導入の検討を

産業観光課長 — 町民の多数回利用の割引は継続して調査し、問題点等を整理したい

●令和6年度重点事項について

Q 令和6年度一般会計予算の重点事項について伺う。

A 重点事項は、生活基盤の整備として清掃センターの適切な運営、生活道路の整備を計画的に進める。公共施設の適切な維持管理として、町営プール大規模改修、公民館女子トイレを洋式化して利用者へ配慮する。社会福祉の充実として、子どもからお年寄りまで、切れ目のない支援を行う。産業振興として、訪日外国人の誘客に努める。教育の振興として、第3子以降の学校給食費の無償化を実施する。このほかDXの推進、带状疱疹ワクチン接種補助等に取り組む。
(答弁者：…町長)

●須賀多目的広場の活用について

Q 国道沿いに位置し、利便性が高い好立地に須賀多目的広場がある。ナイターの設備も兼ね備えた須賀多目的広場が閉鎖され、十分に利用されず放置されている経緯を伺う。

A 一部の利用者が無断で長期駐車や車庫代わりに使う傾向があり、有料駐車場を営む事業者に影響を与えることが懸念されるため、無断駐車等の利用は現在お断りをしていて、現状では地域の行事、運動や散歩、イベント、行事等の臨時駐車場など多目的広場として利用されている。
(答弁者：…企画財政課長)

Q 1990年代に道の駅を誘致する計画があったようだが、どのようなものか。

A 当時は道の駅の候補地として須賀多目的広場に決定し、平成12年度まで様々な協議がされていた。しかし、広

場前の交差点の一部拡幅、交通渋滞の緩和措置などハード面での対応や、物産センターの経営と競合する飲食店、商店街等の理解が得られるかなどの課題、財政上の状況を踏まえ総合的に判断し、協議会では道の駅整備については進めるべきではないという結果に至り解散している。
(答弁者：…企画財政課長)

Q 今後、須賀多目的広場をどのように活用していくのか。

A 有効活用を今後も考えていきたい。
(答弁者：…町長)

Q お子さん連れやお年寄りなど散歩を楽しむ方もいるので、多目的広場内は禁煙にしてはどうか。

A 広場内における禁煙については今後検討する。
(答弁者：…町長)

Q 夏季においては海岸付近の町営駐車場と多目的広場の駐車料金と同じ1000円になっているが、多目的広場の駐車料金を平日500円にし、町民は無料、その分の減益分は土日、祝日やお盆期間に値上げをしてはどうか。

A 今後研究させていきたい。
(答弁者：…産業観光課長)

●海岸付近の町営駐車場の町民割引について

Q 町民の福祉向上、健康増進、スポーツ振興のために町営駐車場の町民割引制度の導入を検討してもらえないか。例えば割引料金先払い方式の年間パスポートの発行を実施すれば、町民に恩恵を与えるだけでなく、移住定住の施策としてもアピールでき、微収員の負担軽減にもなる。この提案に対して町の考えはどうか。

A 観光客や地元住民の人たちへの対応について、今後とも色々ご意見、ご指導頂ければありがたい。
(答弁者：…町長)

A 駐車場料金は町と観光協会にとっても貴重な収入源であり、維持管理経費にも充てられるため、今のところ割引については考えていない。しかし、町民の多数回利用における割引は、継続して調査を行い、問題点等を整理したい。
(答弁者：…産業観光課長)

Q カリフォルニアでは州立公園の駐車場共通年間パスポートは、200ドルで購入できて、サンセットタイムになると、癒やしや憩いの時間として毎日人々が海岸に集まりパワースポットとなっている。御宿海岸にも気軽に人々が訪れることが出来るようなパスの導入を提案するが、町長のお考えを聞きたい。

A 観光客や地元住民の人たちへの対応について、今後とも色々ご意見、ご指導頂ければありがたい。
(答弁者：…町長)



北村 昭彦 議員

大多喜町・地域おこし協力隊との協業で 荒廃林の整備・活用を



●荒廃林の管理の重要性について

荒廃林の放置は、生態系の崩壊や有害獣の増加、土砂災害のリスク、漁獲量の減少、花粉症の多発化など私たちの生活を大きく脅かしている。

一方で、適切に管理された健全な森林は、地域の子どもの遊びや学びの場を提供してくれるだけでなく、人の心と体を健康にする効果が高いことも実証されており、

地域住民のQOL(生活の質) 向上の面でも、新たな観光資源開発の面でも無限の可能性を秘めている。

言わばこれは、行政として放置できない深刻な問題であると同時に、放っておいてはもったいない問題であるとも言える。

●町内の荒廃林の現状について

Q 町は現状をどのよう認識し、どの

ような施策を講じてきたのかについて伺う。

A 町の森林面積は全体の51%を占め、その大部分が私有林だ。森林の種類は人工林35%、天然林57%、竹林その他で8%となっている。

その中で荒廃林となっている箇所が見受けられるため、道路や施設に接している森林など、各担当課において必要に応じて対策している。

(答弁者：産業観光課長)

●今後の方策について

Q この問題について町長はどのような

ビジョンをお持ちか。森林環境譲与税基金の活用、地域おこし協力隊制度の活用、国や民間の助成金等の活用等の観点から、今の取組状況と今後の方策について伺いたい。

A 現在、町では森林環境譲与税を活用

した森林整備を推進するため、森林環境整備基本計画を策定している。森林環境譲与税の活用事例としては、公共施設への木製什器の設置や私有の人工林所有者が実施する間伐、下刈り等への補助などもある。町では今後、森林環境譲与税を活用し森林整備に努めていきたい。

(答弁者：産業観光課長)

A 町内に担い手がおりならず取り組みにくい部分もあるが、荒廃林の整備が生活環境に与える大きな影響、効用、効果は十分あるので、しっかりと可能性を追求していきたい。

(答弁者：町長)

Q 担い手がいないという、その言葉を実は待っていた。ぜひこの機会に1つ提案をさせて頂きたい。

それは、すでに先行して林業の担い手育成の取り組みを始めている大多喜町に全面的にご協力を

仰ぎ、御宿町内でも地域おこし協力隊制度を活用して、山林整備の担い手を育てていく、という提案だ。

大多喜町は、地域おこし協力隊・林業チームは複数名の隊員を維持しながら5年以上取り組みを続けている。師匠の下に1年目〜3年目の隊員がいて、更にOBや、時には私のような山仕事を勉強したいという外部の間も混じりながら、多様に富んだチームで仕事をしている。

しかも隊員たちは従来の林業経営に留まらず、これから山をどう管理・活用していくかという冒頭に述べたような範囲にも活動の幅を広げていて、全国に誇れるレベルの地域おこし協力隊の成功事例となっている。

実は、ある機会に御宿町で採用した地域おこし協力隊も、大多喜町のチームに仲間入りさせてもらって一緒に修行させて頂ないかという話をしたところ、大多喜町長も、

担当課長も、林業の師匠たちも、皆さん口をそろえて大歓迎だと言っていた。

新たに師匠を探してゼロから町内にチームを作るのはハードルが高いため、これは本当にいい話だと思っ。ぜひ前向きにご検討頂きたい。町長の力強いお言葉を期待する。

A 地域おこし隊の採用について運動の輪を広げるといのはエネルギーが要る。目指すところは1つなので、ぜひ協力、ご指導いただきながら、一緒に目標に向かっていきたい。

(答弁者：町長)





塩入 健次 議員

特急料金補助で進学や就職にともなう人口流出を防いでは

企画財政課長 — 若年層の定住効果や移住検討のきっかけになると考えるので事業推進の参考としたい

●有害鳥獣対策について

Q 町では狩猟免許の取得を支援する制度があり、受験料や講習会受講費用の補助を受けられるが、年間予算が2人分しかない。また、その補助を使って免許を取得した人しか捕獲従事者の登録が認められず、自費で免許を取得した人が登録を拒まれた事案が発生している。町が策定した鳥獣被害防止計画にある「捕獲従事者の担い手確保、育成」との記載に反する対応ではないか。

A 例年2名分の予算を確保し、超過の場合には補正予算で対応しているが、試験の時期により対応が取れないことがあった。登録要件の緩和については前向きに検討したい。

(答弁者：産業観光課長)

Q 町が駆除対象としている鳥獣のうち、タヌキについては被害額

も少なく、在来種であることから積極的に駆除する必要はなく、そのリソースをキョンやアライグマ等に割いてはどうか。また、タヌキによる被害かどうかはどのように判別しているのか。

A タヌキによる被害の想定があるため除外は難しい。タヌキ、キョンとも捕獲報奨金は近隣と同額で適正と考えている。被害については農家の方からの報告を基にしている。

(答弁者：産業観光課長)

Q キョンの大繁殖が深刻な問題となっている。国や県と連携した大規模な対策はできないか。また、従来の取組では限界があるため、捕獲に関する法律や条例の規制を例外的に緩和するような措置は検討できないか。

A 県の計画目標は県内からの完全排除だが、段階的に防除の成

果を積み重ねた上で達成を目指すとしている。規制緩和については関係者の意見を聞いて県に要望していきたい。

(答弁者：町長)

Q 町はイノシシ用の箱罠や小動物用の捕獲器を捕獲従事者に貸与しているが、キョンに最も有効なクワリ罠は捕獲従事者が自費で購入したり自作したりしている。これら猟具への柔軟な支援はできないか。

A 捕獲従事者には町としてできることをしてきたが、今後も意見を伺いながら調査研究していきたい。

(答弁者：産業観光課長)

Q 鳥獣の肉はジビエとして一定の需要がある。観光資源やふるさと納税返礼品への活用が期待できるため、解体処理施設の整備やジビエの開発等を検討してはどうか。

A 各市町村での解体処理施設の設置は負担が大きく費用対効果の問題もあり難しい。

(答弁者：産業観光課長)

●JRダイヤ改正について

Q ダイヤ改正で特急わかしおが全車指定席になったが、御宿駅みどりの窓口は閉鎖され、インターネットを利用して購入する必要がある。それらが苦手な高齢者等にとっては利便性の低下が避けられず、JRへの要望に盛り込む必要があるのではないか。

A インターネットの利用が苦手な高齢者等へのフォローが必要だが、JR東日本千葉支社からはスマートフォンでの購入方法などについて講習会を開催する予定の話があり、町も協力していきたい。

(答弁者：企画財政課長)

Q 町を訪れた観光客が帰ろうとしても窓口がなく、切符の買い方がわからないという事態が今後必ず発生する。町のイメージダウンにもつながると危惧している。

A JR外房線複線化等促進協議会の中でも強く要望したい。

(答弁者：企画財政課長)

Q 通勤通学時の特急料金を補助することで自宅から通う選択肢が生まれ、進学や就職にともなう人口流出を防ぐことができると思う。外部からの移住だけでなく、今いる人が出て行かないようにする施策として必要ではないか。

A 若年層の人口流出を防ぐ定住効果や移住検討のきっかけとなる施策と考えられるので、事業推進の参考としたい。

(答弁者：企画財政課長)



土井 茂夫 議員

県道176号線と町道0108号線の 所管替えができないか



建設水道課長 — いすみ土木事務所では所管替 えは実施していない

●道路問題について

Q 現在、御宿町は鉄道線路の高山田ガード下に県道夷隅御宿線が通っていて、大型車両の通行は不可能だ。一方、町道0108号線、部田前道路の砂田架道橋は、大型車両も通行可能となっている。よっていすみ市、茂原市方面から来る大型車は町道0108号線を通じて国道128号線に至っている。そこで、県道夷隅御宿線の終点の国道128号線の新町十字路からわんにゃん村付近までと、同地点から町道0108号線の終点の国道128号線のセブイレブン御宿付近までの所管替えができないか。

A 県道・国道を管理している夷隅土木事務所を確認したところ、新規の整備計画でない道路等以外は所管替え等は行っていない。
(答弁者：建設水道課長)

Q 町は0108号線を線形改良するための境界測量をしており、第4次総合計画に掲載されていたが、いつの間にか事業は途絶えた。同路線は1か所カーブがきつく、なおかつ生け垣が道路側に繁茂しているため、何度か事故が起きたと私は聞いている。また、道路舗装は、亀甲状の亀裂が路線全体に多数入っているため、道路付近の町民は合材が飛び散る危険がある状況だが、この事業は次の第5次総合計画に再上程したのか。

A 同路線は第4次総合計画に予定されていたが、計画の廃止等ではなく、第5次総合計画では生活環境内で掲載されていて、御宿駅西側遊休農地の景観美化促進で重点課題とされ、その中で町道0108号線も道路改良が想定されている。道路がどのような線形及び整備が必要か、トータル的な計画を立てるため、今後、協議や検討、調整等をしていきたい。道路舗装の亀裂統合整備については、大幅な道路整備等改修ではなく、亀裂など部局的、最小限にとどめた道路整備を検討していきたい。
(答弁者：建設水道課長)

Q 御宿町には本当に御一人様、身近に面倒見てくれる方がいない方が結構いて、最終的には安らかに眠っていきたいと思っている。町はこのような対応をどのよううな支援をしているのか。

A 人生の最後を迎えるにあたり、葬儀や相続、身の回りの整理等の準備を生前から行う、いわゆる終活については、セミナーの開催等により広く住民の方に呼びかけている。個別の相談には民生委員や地域包括支援センターが応じていて、民生委員・児童委員協議会の会議では、事例検討なども行っている。
(答弁者：保健福祉課長)

令和2年の高齢者世帯のうち単独世帯は654世帯と年々増える傾向にあるが、このうち法定相続人がいなくて、かつ頼れる身寄りがない世帯は何世帯か。

A 特定の個人の法定相続人の有無については、戸籍を確認したり、様々なケースがあるため、把握は非常に難しく、町では把握していない。
(答弁者：保健福祉課長)

Q エンディングプランの支援について横須賀市に事例があるが、課として町民の方の葬儀等について事前に解決を図るといった考えがあるか。また、夷隅都市レベルの広域で対応できないか。

A 民生委員の方などと連携はしているので、心配な方は相談できる。また、中核地域生活支援センターという、県から委託を受けて夷隅地域を受け持つ組織もあるので、相談があった場合には、そちらを紹介している。
(答弁者：保健福祉課長)



石井 芳清 議員

多面的な災害、大規模災害が起きたら町はどうするのか

総務課長 — 能登半島地震を受けてこれまでになかった電源車両など地域にとって有効な方法の検討を進めたい

●安心安全な町づくりについて

Q 1月1日の能登半島の地震、2月末から3月にかけて千葉県も有感地震が多数発生したため、町民の皆さんは大変不安に思っているのではないかと。防災・減災の現状と課題について伺う。

A 能登半島地震では、津波が地震発生後すぐに到達したことから、情報伝達や避難行動、日頃からの計画的かつ継続的な訓練の重要性を改めて認識した。

当町の現状は、住民への情報伝達について、防災行政無線やメールやアプリの文字情報での発信などを行っている。また、町防災備蓄品の整備や点検を行っているが、先日、議会の学校の訪問視察の際、学校にある町の防災備蓄品の倉庫が非常に散乱した状況だったため、視察時の指摘や助言を受けて、適正な状態で

の管理を進めている。1月に防災訓練を実施し、500人以上の多くの方が参加して、避難方法や避難場所の確認、自主防災会の共助についても再確認いただいた。その時、今後充実した訓練の実施に向け、参加者へアンケートを実施した。この意見を踏まえ、訓練の実施に努めたい。
(答弁者：総務課長)

Q 消防団の整備方針について伺う。また、多面的な災害、大規模災害に対して町はどう対応していくのか。

A 消防団は、火災や風水害などの災害に対し、地域に密着した防災機関としての重要な役割を担っているが、消防団員は、全国的に団員数が減少し、消防団のハード、ソフト対策を含めた整備体制が急務となっている。このため、町では消防団活性化計画を策定し、中長期的な視点も踏まえ、消防団の一層の活

性を図って、消防車両の計画的更新やオートマチック車両への更新など、的確かつ迅速に活動できる仕組みづくりを進めている。また、能登半島地震を受けて、これまでになかった電源車両など地域にとって有効な方法等も検討を進めたい。
(答弁者：総務課長)

Q 地域防災計画について、今、パブリックコメントを実施している。一応行政としては完了したものを出したのだろうが、ちょっと見ただけで、全く読めない漢字になっていたり、字が抜けていたり間違いが多々ある。一つ間違っているだけで、これの正確性、信頼性が消滅する。町民の声を受け取る前に自分たちの計画が間違っている。町長これが御宿町の実態だ。これでいいかどうか聞きたい。

A 計画書に誤字、脱字、表現の不統一等は、事務上の基礎的なところなので、事務の精査に非常に反省が残る。担当課の責任者である課長のチェックが不足しており、私自身の反省が残る。いま一度、正確なもの作成に努める。
(答弁者：総務課長)

Q パブコメ中ですので、直ちに正誤表を作成するのか。

A そのように対応する。
(答弁者：総務課長)

Q 御宿町議会総務教育民生委員会から指摘した学校や町有財産施設の問題点である、資料館の屋根の落下の危険性、B&G野球場の三塁側フェンスの設置、御宿小におけるコウモリの駆除やコンクリートの剥離、腐食した排水管の改修について、どう対応したのか。

A 閉館した歴史民俗資料館は、危険防

止対策として、危険のため近寄るという趣旨の看板や資料館側の駐車スペースにコーンを設置した。周辺で遊ばないように、学校を通じて注意周知をお願いした。野球場の防球ネットの設置は、適正な高さや延長等を現場に即して、できるだけ早く設置するが、6年度の当初予算は見送った。学校のコウモリの駆除や、天井のコンクリートの剥離については、職員が対応した。配水管等の改修やじゅうたんの張替え等は、新年度予算に計上した。
(答弁者：町長)

Q 議会は文書で提出したのだから、どう対応したか書面で回答すべきではないか。

A 書面による回答を出すようにする。
(答弁者：町長)



提出議案

固定資産評価審査委員会委員の 選任に同意 (議案第3号)

吉野 哲朗 氏 (上布施区)

任期 令和6年4月1日～令和9年3月31日までの3年間

【全員賛成で可決】

指定管理者の指定

御宿町地域福祉センターの 指定管理者を決定 (議案第4号)

指定管理者 社会福祉法人御宿町社会福祉協議会

期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日までの3年間

※指定管理者とは、自治体等に代わり、公の施設の管理・運営をする会社や団体のことです。

【全員賛成で可決】

条例改正

監査委員に関する条例改正 (議案第5号)

地方自治法の一部が改正されたため、条例で引用する条項が改正されました。

【全員賛成で可決】



人 事

選挙管理委員について (選挙第1号)

大野 元嗣 氏 (岩和田区)
井上 富士子 氏 (高山田区)
杉浦 光夫 氏 (新町区)
澤崎 久 氏 (御宿台区)

任期 令和6年4月1日～令和10年3月31日までの4年間

選挙管理委員補充員について (選挙第2号)

- ①鈴木 郁夫 氏 (上布施区)
- ②鶴岡 幸弘 氏 (須賀区)
- ③白鳥 洋治 氏 (久保区)
- ④関 幸子 氏 (岩和田区)

任期 令和6年4月1日～令和10年3月31日までの4年間

※数字は補充の順番を示しています。

御宿町教育委員会教育長の 任命に同意 (議案第1号)

前森 勤 氏 (新町区) ※再任

任期 令和6年4月1日～令和9年3月31日までの3年間

【全員賛成で可決】

御宿町教育委員会委員の 任命に同意 (議案第2号)

鶴岡 庸二郎 氏 (久保区)

任期 令和6年4月1日～令和10年3月31日の4年間

【全員賛成で可決】

提出議案

指定居宅介護支援等の事業の 基準を変更（議案第9号）

国の指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例の一部が改正されました。

主な改正内容は、指定居宅介護支援等の事業の人員・運営に関する基準とデジタル社会における電磁的記録媒体の多様化について、国の基準に合わせるため、条例が変更となりました。

【賛成多数で可決】

指定介護予防支援等の事業の 基準を変更（議案第10号）

国の指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い、条例の一部が改正されました。

主な改正内容は、指定居宅介護支援等の事業の人員・管理者及び運営に関する基準とデジタル社会における電磁的記録媒体の多様化について、国の基準に合わせるため、条例が変更となりました。

【賛成多数で可決】

条例内の法律名の変更と新たな 制度の規定の追加（議案第11号）

法律名「漁港漁場整備法」が「漁港及び漁場の整備等に関する法律」に改正されたこと等に伴い、御宿町漁港管理条例の一部が改正されました。

改正内容は、引用している法律名の変更及び新たに創設される「漁港施設等活用事業制度」に関する占用料の徴収規定が追加されました。

【賛成多数で可決】

会計年度任用職員の勤勉手当を 支給するための条例改正（議案第6号）

地方自治法の一部が改正され、会計年度任用職員の勤勉手当を支給できるようになったため、関係条例が改正されました。

【賛成多数で可決】

＜質疑応答＞

会計年度任用職員の任期等は

Q 会計年度任用職員の任用期間は1年間だが、3月末で一旦は切れてしまうのか。

A 1年以上継続して任用されると、その期間は継続しているものとみなされるため、勤勉手当の期間率は100%となる。

御宿町ひとり親家庭等医療費等の助 成に関する条例改正（議案第7号）

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律において、接近禁止命令と退去命令を明文化するために分けて規定されたため、条例で引用する条項が改正されました。

【全員賛成で可決】

介護保険料の多段階化と 保険料の見直し（議案第8号）

介護保険法施行令の改正及び9期介護保険事業計画の策定に伴い、条例の一部が改正されました。

主な改正内容は、介護保険料を9段階から13段階多段階化することにより、低所得者の割合の引下げや高所得者の割合の引上げが行われるとともに、第9期介護保険事業計画での算定により、介護保険料基準年額が引き下げられます。

【全員賛成で可決】

国の水道事業の所管替えに伴う 条例改正 (議案第14号)

国における水道事業の所管が、厚生労働省から、水道整備や管理に関しては国土交通省、水質や衛生に関することは環境省に移管されることによる水道法等の一部改正に伴い、所管替えに伴う部分について条例の一部が改正されました。

【賛成多数で可決】

補正予算

国・県への交付金等の返還に伴う補正 ＜国民健康保険特別会計＞(議案第15号)

歳入歳出それぞれ4万円が追加され、補正後の予算総額が11億880万9千円となりました。

主な内容は、総務費及び国保事業費納付金の財源更正並びに令和4年度の特定健康診査実績報告に基づく国や県への交付金等の返還による増額です。

【全員賛成で可決】

保険料等の減額に伴う補正 ＜後期高齢者医療特別会計＞(議案第16号)

歳入歳出それぞれ148万1千円が減額され、補正後の予算総額が1億8,699万円となりました。

主な内容は、保険料及び保険基盤安定拠出金の減額です。

【全員賛成で可決】

＜質疑応答＞

保険料の減額理由等は

Q 具体的な減額理由と保険料の収納率は。

A 主な減額の理由は、被保険者の死亡によるもの。現在の収納率は、例年通り9割以上の見込みである。

法律の一部改正に伴う条例改正 (議案第12号)

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、御宿町営住宅設置管理条例の一部が改正されました。

入居者の資格において、法律で接近禁止命令と退去命令等を明文化するために分けて規定されたため、条例で引用する条項が改正されました。

【全員賛成で可決】

消防団員の報酬額の改正 (議案第13号)

消防団員の年額報酬や火災等で出動する報酬額を改正するため、条例が改正されました。

主な改正内容は、国が示す基準額や夷隅郡市内の消防団との均衡を図るため、団員の年額報酬を見直すとともに、火災等で出動した場合の支給単位を回数から活動時間での単位に区切って支給されます。

【全員賛成で可決】

＜質疑応答＞

消防団員の体制は

Q 夜間における対応は非常に厳しいこともあるため、消防団員や職員の夜間体制は考慮しないといけないのではないかと。

A 職員は夜10時を超えると深夜時間の割り増しでの時間外支給があるが、消防団員は報酬なので、第1段階としては今回設定したが、深夜の場合を含めて今後対応したい。

Q 既に退団されたOBの協力について見通しはどうか。

A 退団された方は機能別消防団として位置づけられていて、検討しているが具体的な結論には至っていない。第1段階としては今回設定したが、深夜の場合を含めて今後対応したい。

請 願

現行の健康保険証の存続を求める 請願を採択（請願第1号）

「健康保険証を残してください」保険証存続を
求める意見書採択を求める請願書

請願者 千葉県保険医協会

紹介議員 塩入健次 石井芳清

有事の際にも安心して医療が受けられる体制が整
うまでの間、保険証の廃止日にこだわらず、現行の
健康保険証の併用を求めるものです。

【全員賛成で採択】

請願が採択されたことから、意見書を提出する旨の発
議を行い、全員賛成により意見書を関係大臣に提出し
ました。

発 議

JR 外房線のダイヤ改正の見直しに 関する要望書を提出（発議第1号）

発議者 田中 とよ子

賛成者 石井 芳清 玉井 茂夫 北村 昭彦
藤井 利一 椎木 藤弘 岩瀬 環樹
伊藤 城祐 塩入 健次

<提案理由>

令和6年3月のダイヤ改正では、京葉線におけ
る通勤快速の廃止や通勤時間帯の快速が各駅停車
に変更するほか、特急列車の減少など御宿駅に乗
り入れる本数が減少する改正が行われました。

このようなダイヤ改正を見直し、現行の運行本
数の維持・拡充をしていただくよう東日本旅客鉄道
株式会社に要望しました。

※発議には、発議者及び賛成者1名以上が必要になります。

町民生活への補助や工事、基金への 積立て等に伴う補正<一般会計>

（議案第17号）

歳入歳出それぞれ1億1,295万2千円が追加
され、補正後の予算総額が42億5,409万4千
円となりました。

主な内容は、国の物価高騰対応重点支援地方創
生臨時交付金を活用した電力・ガス・食料品等価
格高騰重点支援給付金の一体支援事業、防災備蓄
品や省エネ家電購入など町民生活への補助、劣化
の著しい消防施設解体工事費のほか、後年度の財
政需要に備えた基金への積立て、事業の完了や進
捗に伴う不用額の減額などです。

【賛成多数で可決】

<<質疑応答>>

河川の水質環境検査の結果公表は

Q 町は河川の水質環境検査委託を実施している
が、検査結果を公表していない。公表してもらえな
いか。

A 町民が水質環境を知ってもらうことは非常に
大事なので、ぜひ前向きに検討したい。

御宿町野球場の安全管理は

Q B & G野球場の安全管理上、フェンスが必要
ではないか。打球がプールに来た小学生に当たって
亡くなった場合、責任を取る覚悟があるのか。

A 防球ネットをできるだけ早く設置する予定
だ。これまで大きな事故はなかった。これを設置す
るまでの間は、覚悟をもっている。

※質疑応答は一部を掲載します。

令和6年第2回臨時会

2月16日

提出議案と審議結果

賛否が分かれた議案 賛成：○ 反対：×

議案番号	件名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			藤井利一	岩瀬環樹	塩入健次	滝口一浩	土井茂夫	北村昭彦	伊藤城祐	石井芳清	椎木藤弘	田中とよ子
議案第1号	御宿町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○

《質疑応答》

コンビニ交付の場合の本人確認は

Q コンビニ交付で本人確認はどのように行われるのか。

A マイナンバーカードを提示し、個人が保管している暗証番号を入力することで個人として特定される。

個人情報の取扱いについて

Q 利便性が高まる一方で、個人情報漏洩のリスクも高まるが、どう考えているか。

A 対応する職員については、本人確認と本人の意思かどうかの確認も含めて、慎重かつ丁寧に対応していきたい。また、マイナンバーカードの返納の際には、今後の使用制限など今後想定されること等も含めて丁寧に対応していきたい。

※質疑応答は一部を掲載します。

条例改正

戸籍法の改正に伴う条例改正 (議案第1号)

戸籍法の一部改正により、本籍地以外での戸籍謄本等の交付や戸籍除籍電子証明書提供用識別符号の発行、戸籍の届書等情報内容証明書の交付及び閲覧に関する改正規定が令和6年3月1日から施行されることに伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正の内容に準じて本条例の一部を改正し、新たな手数料等を定めました。

【賛成多数で可決】



▲税務住民課住民班の窓口の様子

令和6年第3回臨時会

4月19日

提出議案と審議結果

議案番号	件名	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町税条例の一部を改正する条例の制定について)	可決

賛否が分かれた議案 賛成：○ 反対：×

議案番号	件名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			藤井利一	岩瀬環樹	塩入健次	滝口一浩	土井茂夫	北村昭彦	伊藤城祐	石井芳清	椎木藤弘	田中とよ子
議案第2号	令和6年度御宿町一般会計補正予算 (第1号)	可決	○	○	○	議長	○	○	○	×	○	○

補正予算

町営プール施設の修繕料を計上 (議案第2号)

歳入歳出ともに1,350万円を追加し、補正後の予算総額が36億7,621万5千円となりました。

内容は、町営プール施設の夏の開園に向けて必要となる修繕料で、ろ過設備、2階売店手摺り、入口シャッター、スライダー鉄骨等について修繕を行うための費用です。

【賛成多数で可決】

専決処分

定額減税の実施等に係る 規定の整備 (議案第1号)

地方税法等の一部を改正する法律及び関連法令が令和6年3月30日に公布され同年4月1日施行の改正が含まれていることから、御宿町税条例の一部を改正する条例が3月31日に専決処分されました。

主な改正内容は、個人住民税における令和6年能登半島地震による被災者への特例措置や、定額減税の実施に係る規定の整備などです。

【全員賛成で可決】

公共施設管理計画における優先順位は

Q 総合管理計画で優先順位を定めると記載されているが、どうか。

A ごみ処理場や学校施設などを優先して財政面の平準化を図りながら行う。その後、まちづくりに必要な施設の優先順位については行政として意思統一を図りたい。また、町民の皆さんの意向や議会の助言をいただきながら進捗管理に努めていきたい。

公共施設総合管理計画の進捗管理はどのように行われているのか

Q 公共施設総合管理計画の進捗管理が必要となるため、必要な会議を開催するべきである。その報告についてはどうか。

A 公共施設総合管理計画については、各課長が構成する課長会議を通じて定期的に状況確認を行っている。また、計画の状況については、議員協議会において方向性を報告していきたい。

定期点検の必要性についてはどう考えているか

Q 大きい修理が必要になってから、修理を始めるのではなく、担当者の日々の目視の点検により定期的に修理を行うことで状況が改善されると思うが、実務を行う上での現状はどうか。

A 開園中に加えて、閉園後も目視による点検を行い、職員が対応可能なものについては順次進めていきたい。

《質疑応答》

町営プール運営に係る現在までの収支状況とプール設置の目的は

Q 過去から現在までの収入と支出の差額は

A 平成 26 年度からの収支の差額については
H26 年度 △ 13,700,000 円 H27 年度 △ 11,600,000 円
H28 年度 △ 16,400,000 円 H29 年度 △ 12,500,000 円
H30 年度 △ 8,400,000 円 R 元年度 △ 10,300,000 円
R 2 年度 △ 12,800,000 円 (未開設のため収入なし)
R 3 年度 △ 19,900,000 円 R 4 年度 △ 16,700,000 円
R 5 年度 △ 13,400,000 円 (決算見込)

町民の利用者の割合は

Q 総利用者数のうち町民の割合は。

A 全ての料金区分を町内外を分けて集計を行っていないが、子どもについては 8,300 人のうち 1,000 人が町内の子どもであり、割合は 12% である。

観光業に対する住民負担については

Q 赤字運営となるが、観光業だけのために全住民が負担すべきなのか。

A プールの設置及び管理に関する条例にあるとおり、観光的な部分に加え、町民の健康増進としてご利用いただいていると考えている。



▲開設後 30 年が経過する御宿町営ウォーターパーク

※質疑応答は一部を掲載します。

令和5年度 夷隅郡町村議会議長会主催 議員研修会を開催

「一般質問の意義と手法について」

2月2日（金）に大多喜町中央公民館において、夷隅郡町村議会議長会主催の議員研修会が開催されました。

鵜沼信二氏をお招きし、「一般質問の意義と手法について」をテーマに講演いただきました。

研修会では、一般質問の意義や目的、手法や留意事項、質問原稿作成の留意点などについて講義がありました。また、議員における定数問題についてもお話がありました。



▲鵜沼信二氏による研修会の様子

行政視察の受け入れ

静岡県島田市 「若モノ×議会」まちづくりワークショップについて」



▲静岡県島田市議会の広報広聴特別委員会の皆さん

2月5日（月）に静岡県島田市議会の広報広聴特別委員会の議員7名が町役場を訪れ、昨年7月に実施した「若モノ×議会まちづくりワークショップ」について視察が行われました。

ワークショップ開催において、参加者の募集方法や開催時間等への工夫、出された意見の取扱い方法のほか、議会報告会や中学生議会の実施についてなど、幅広い質疑応答がなされました。

御宿町の海浜部における海浜植生の保全に関する考察

工学院大学名誉教授 下田 明宏氏

令和5年12月議会において、「岩和田海岸及び浜海岸の海岸除草作業委託費」の執行にあたっては、議会と十分な協議を求めよう付帯決議を行いました。

実施方法の検討にあたり、町は工学院大学名誉教授である下田明宏氏に専門的知見からの考察を依頼しました。

3月26日（火）に御宿町の海浜部における海浜植生の保全に関する考察について報告会が開催され、海浜植生保全のためのアクションプランとして、「海浜植生再生区の設定」や「海浜植物の捕植による成帯構造の再生」、「内陸性植物や外来種の駆除」が提言されました。



▲下田明宏氏による講演会の様子

議会議員活動情報

(令和6年2月～5月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

2月

- 15日 例月出納検査
- 16日 第2回臨時会(日程第1号)
産業建設委員会協議会(第1回)
- 17日 第2回『若モノ×議会』まちづくりワークショップ
- 19日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会
- 21日 議員協議会(第3回)
国保国吉病院組合出納検査
- 22日 千葉県町村議会議長会定例会
- 25日 御宿町議会報告会
- 26日 夷隅環境衛生組合出納検査
- 27日 議会運営委員会
- 28日 布施学校組合例月出納検査

4月

- 7日 中央国際高等学校入学式
- 8日 御宿中学校入学式
- 9日 御宿小学校入学式
布施小学校入学式
- 16日 議会運営委員会
- 19日 全員協議会
第3回臨時会(日程第1号)
議員協議会(第7回)
- 22日 例月出納検査
- 23日 大網白里市行政視察
- 25日 夷隅環境衛生組合出納検査
- 26日 国保国吉病院組合出納検査

3月

- 1日 夷隅環境衛生組合議会定例会
- 3日 中央国際高等学校卒業式
- 6日 令和6年第1回定例会(日程第1号)
議員協議会(第4回)
- 7日 令和6年第1回定例会(日程第2号)
- 11日 御宿中学校卒業式
- 14日 令和6年第1回定例会(日程第3号)
議会運営委員会
議員協議会(第5回)
- 15日 御宿小学校卒業式
布施小学校卒業式
- 18日 議会だより編集委員会
御宿町議会デジタル化推進委員会(第1回)
国保国吉病院組合定例会
- 19日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査
御宿駅EVA-7設置整備事業等促進協議会
町有財産評価委員会
- 21日 例月出納検査
- 22日 布施学校組合議会臨時会
- 24日 長生グリーンイン(長南町～茂原市区間) 開通式典
- 25日 夷隅環境衛生組合出納検査
国保国吉病院組合出納検査
プール運営委員会
- 26日 御宿町の海浜部における海浜植物の保全に関する考察 報告会
- 28日 議員協議会(第6回)

5月

- 1日 総務教育民生委員会協議会(第1回)
御宿町議会デジタル化推進委員会(第2回)
- 2日 布施学校組合議員協議会
- 10日 議会だより編集委員会
- 13日 議員協議会(第8回)
御宿町議会デジタル化推進委員会(第3回)
- 14日 御宿町民生委員推薦会
- 16日 商工会通常総会
- 17日 千葉県町村議会議員(新人)・議会事務局職員合同研修会
- 20日 夷隅郡町村議会議長会総会
- 21日 議会だより編集委員会
- 24日 総務教育民生委員会協議会(第2回)
議員協議会(第9回)
- 27日 千葉県町村議会議長会定例会／政務研究会
- 28日 夷隅環境衛生組合出納検査
国保国吉病院組合出納検査
御宿町議会デジタル化推進委員会(第4回)
- 29日 御宿町ワークショップ実行委員会(第2回)
- 30日 一般社団法人御宿町観光協会通常社員総会

第2回定例会 開会予定日

6月12日(水)

御宿町議会デジタル化推進委員会にて 大網白里市議会のインターネット中継を視察

4月23日（火）に、議会のインターネット中継において先進地である大網白里市議会を議員5名で視察しました。

●視察先について

大網白里市議会は当時の市長と議長の「動画の配信を実現したい」という思いと職員の創意工夫により、導入経費を最小限に抑えインターネット中継を実施しています。



▲大網白里市小金井議会議長からごあいさつをいただきました



▲実際に中継の操作方法を教えてくださいました

御宿町議会では、3月18日に御宿町議会デジタル化推進委員会を発足し、議会のインターネット中継の導入やオンライン化・デジタル化等の推進に向けて協議を始めました。

今回の視察を踏まえ、御宿町議会でも6月定例会よりインターネット中継を試験的に配信する予定で準備を進めています。

★町ホームページ (<https://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 Tel 0470-68-2515



編集後記

早いもので今年も折り返し地点の頃となり、梅雨入りがすぐそこまで来ているのを感じます。

議会だより編集委員会は、議会議員4名で構成されておりますが、議長と事務局2名を含めた合計7名によって、より良い議会だよりの編集に努めているところです。

私は唯一の新人ではありますが、先輩方の指導のもと新たな視点と発想で新風を吹かせ、町民の皆様にも親しまれる「伝わる議会だより」となる紙面づくりに取り組んで参ります。

ご意見やご感想、ご要望など議会事務局まで、お寄せいただくと幸いです。

議会だより編集委員会

岩瀬 環樹